



ミニ・ディスクロージャー誌



「たいせつにします、ひと、みず、みどり。」

「ひと」=福祉・教育活動、「みず」=水質保全活動、 「みどり」=緑化活動の3分野に重点を置いて取組んでまいります。

- ① 福祉・教育活動 … 障害者自立支援法の施行、少子高齢化の進展などを背景として、今後ますます重要性が高まる障がい者・高齢者福祉関連、教育関連の貢献活動に積極的に取組んでまいります。
- ②水質保全活動…印旛沼、九十九里浜など、千葉県を取り巻く水資源の保全に取組んでまいります。
- ③緑 化 活 動…「ちばぎんの森」における育樹活動などに継続して取組んでまいります。

千葉銀行のプロフィール

平成20年3月31日現在

設立 昭和18年3月

拠点

(本支店147、特別出張所5、出張所16、仮想店舗2)

店舗外現金自動設備26,602か所

(うちコンビニATM「E-net」8,326か所、 コンビニATM「ローソンATM」5,631か所、 セブン銀行との提携による共同ATM12,388か所)

両替出張所3か所

国内170店舗

海外: 3店舗(ニューヨーク、香港、ロンドン) 1駐在員事務所(上海)

従業員数 3,949人

総資産 9兆7,665億円 預金 8兆4,010億円 貸出金 6兆6,562億円 資本金 1,450億円 発行済株式数 895,521千株

自己資本比率 単体11.72% 連結12.20%

※諸計数は原則として単位未満を切り捨てのうえ表示しています。

目次

頭取インタビュー	2
地域の皆さまとともに	5
平成20年3月期 業績のご報告	
店舗の新設	
地域貢献活動	
株主優待制度の導入	
財務諸表(連結)	9
財務諸表(単体)1	1
株式の状況1	3
ちばぎんネットワーク1	4

竹山頭取に聞く地域とともに歩む 千葉銀行



取締役頭取 竹山 正

インタビュアー 江連 裕子さん

平成20年3月期決算について

江連 私はテレビで経済ニュースを担当していますが、昨年頭取にお会いさせていただいてからこの1年、私達を取り巻く経済環境は大きく変化しました。最近の千葉県経済の状況はいかがですか。

竹山 企業業績や住宅投資に除りがでている ほか、お客さまと面談すると以前に比べ慎重な 意見も寄せられており、景気は拡大から踊り場 へ移行していると感じています。しかしながら、つ くばエクスプレス沿線の開発等により千葉県全 体の人口は増加しています。また、平成22年に は成田新高速鉄道の開通も予定されており、千 葉県は引続き成長が期待できる非常に恵まれ た地域だと感じています。

江連 そのような環境のもと、平成20年3月期の 決算はいかがでしたか。

竹山 当行は、地域のお客さまの資金ニーズに 的確にお応えすることを目指しました結果、中小 企業向け貸出や住宅ローンが堅調に推移しま した。また、給与振込や年金受取口座としてご 利用いただくことを目指して活動しましたことから個人預金が順調に増加しました。これらにより本業の収益力を示す業務純益は一般貸倒引当金繰入前で前期比67億円増加し839億円と4期連続で過去最高益を更新しました。しかしながら、株式市況の低迷による保有株式の減損処理等を行ったことで、経常利益は前期比12億円減少し700億円、当期純利益は前期比54億円減少し446億円となりました。

江連 株主の皆さまに新たな還元策を開始されたそうですが。

竹山 当行株式に対する投資の魅力を高めるとともに、千葉県の魅力を株主の皆さまに知っていただくため、3月末時点で1,000株以上を保有する株主の皆さまに、千葉県の名産品をお届けすることとしました。海の幸など県内各地の名産品が揃っており、私自身もあらためて千葉県の魅力を感じました。あわせて、配当金につきましても、安定配当の考え方を維持しつつ配当金額の継続的な増加に努めるという基本方針のもと、前期比2円増配し、年11円配当といたしました。

中期経営計画の進捗状況について

江連 平成19・20年度を計画期間とする中期 経営計画「地域とともに歩む 信頼と成長の100 週間」がスタートして1年が経過しました。進捗 状況はいかがですか。

竹山 今回の中期経営計画の大きな特徴は2 点あります。1点目はコンプライアンスを全ての業 務の基本に置き、全役職員が常に高いコンプラ イアンス意識を堅持していくことです。保険商品 の全面解禁や金融商品取引法の施行など、業 務の拡大とともに私達が守らなければならない 法令等は増加しています。これらに的確に対応 し、地域のお客さまからの信頼、支持を高めて いきます。2点目は主要営業基盤である千葉県 でのシェア向上を図るとともに東京都東部を第 二の営業基盤に位置付けたことです。千葉県 に隣接し、千葉県にお住まいの方が数多く働い ている東京都東部には現在当行の店舗が9か 店あり、お客さまの数も増加しています。ちばぎ んブランドが浸透し、評価されていると嬉しく感 じています。

営業戦略について

江連 ゆうちょ銀行の参入など、競合が激しくなっている個人向けビジネスにはどのように取組んでいますか。

竹山 個人向けビジネスでは、引続き住宅ローンと投資信託などの投資型金融商品の販売が中心になると考えています。また、遺言信託や遺産整理業務などの相続関連ビジネスや、銀行での取扱いが全面解禁された保険商品なども、市場が拡大するものと考えています。個人向けビジネスは品揃えと店頭での応対が重要と考えています。当行は、お客さまにとって魅力的な商品を幅広く揃えるとともに、真にお客さまの立場に立ったご提案ができる人材育成を小がけてお



取締役頭取 竹山正 昭和44年当行入行。錦糸町支店長、みずえ支店長、木更津支店 長を歴任し、平成7年6月取締役就任。常務取締役、専務取締役 を経て平成16年6月取締役頭取に就任。

り、これによって、お客さまのベストパートナーになることができると確信しています。

江連 千葉県や東京都東部など競争の激しい 地域で、法人向けビジネスはどのように進めてい ますか。

竹山 法人のお客さまに対する戦略は、さまざまな商品・スキルの提案や、従業員の皆さまとの取引も視野に入れ、総合金融サービスを提供することで差別化をはかっています。例えば、中小企業のお客さまにとって最大の関心ごとは売上をいかに伸ばしていくかということであり、当行はお客さまに企業間の出会いの場を提供する各種商談会を積極的に開催しています。また、後継者問題に悩んでいるお客さまからの相談も増えており、事業承継対策やM&Aなど本部専門セクションが一件一件丁寧に対応しているほか、グループ会社の中央証券などと連携を進めています。

地域貢献活動について

江連 今回の中期経営計画で新たに掲げた経営課題「地域社会発展への貢献」について、どのような取組みを進めていますか。

竹山 地域金融機関である当行にとって最大

の地域貢献は、本業である銀行業務をつうじて 地域の皆さまに円滑な資金供給を行うことです。 そのうえで「たいせつにします、ひと、みず、みど り。」をキャッチフレーズとしてさまざまな地域貢 献活動を進めています。「ひと」をたいせつにす る活動では、障がい者雇用の一層の促進を図 るため設立した「ちばぎんハートフル株式会社 | が業務を開始しましたほか、千葉大学に冠講座 を提供しています。また全てのお客さまに安心し てお取引いただけますよう「ちばぎんハートフル プロジェクト | を展開しています。このなかでは、 視覚障がい者の方にもご利用いただけますよう 音声ガイド付きのATMを設置するとともに、全て の店舗のバリアフリー化を進めています。「みず」 をたいせつにする活動では、印旛沼や九十九里 浜などの環境美化活動、「みどり」をたいせつに する活動では「ちばぎんの森」の育樹活動や樹 木の寄贈などの緑化活動に取組んでいます。

また、企業の新たな社会的責任として、地球温暖化防止運動にも積極的に取組んでいます。 平成19年4月に環境省の提唱する「チーム・マイナス6%」に参加し、CO2削減に向けた取組みを始めました。平成19年11月には1日1kg以上のCO2削減を宣言したお客さまに対し、店頭表示金利の2倍の金利を適用した1年もの定期預金「環境定期預金」を発売したところ、2日間で予定の100億円を完売し、あらためてお客さまの環境に対する意識の高さを認識した次第です。また、当行は預入額の一定割合相当額を環境基金に寄付しました。今後も新設する店舗に太陽光発電システムを導入するなど、環境に配慮した経営を行っていきます。

将来の千葉銀行について

江連 将来の千葉銀行グループのありたい姿である「みなさまとともに持続的な成長を実現してい

く」ため、どのような活動を続けていくのですか。 竹山 中期経営計画で掲げている諸施策を確 実にやり遂げることで、お客さま、株主の皆さま、 地域社会等、当行を取り巻く全ての方々とともに 持続的に成長していけると考えています。私達 は地域に根差した金融機関であり、地域の成長 なくして当行の成長もないと考えています。

江連 頭取のお話を伺いまして、千葉銀行が 地域のお客さまの視点で地域とともに成長して いくことがわかりました。昨年お話した時よりも、 千葉銀行はまた一歩前に進んでいるなと感じま した。今後もお客さま第一主義の精神を徹底さ れ、地域のリーディングバンクとして千葉県ととも に発展していかれることを期待しています。

竹山 環境の変化が激しい時だからこそ、しっかりと地に足をつけ、足場を固めるとともに、先を読む目を持って的確に対応していかなければと考えています。今後とも皆さまの期待に応えられますよう、商品・サービスなどの品揃えを充実させるとともにお客さまと第一線で接する行員の提案力を高め、お客さまから厚い信頼と高い支持をいただけるよう努力していきます。本日はありがとうございました。



専修大学大学院経済学研究科修了。 現在、日経CNBC・ラジオNIKKEIなど、経済・金融分野の番組に

出演し活躍中。

>>平成20年3月期 業績のご報告

損益の状況

預金・貸出金など銀行本来の業務から生まれる利益(業務 純益)は、貸出金残高の増加により、一般貸倒引当金繰入前 で前期比67億円増加し839億円となりました。また、株式等関 係損益が前期比68億円減少したことなどにより、経常利益は 700億円、当期純利益は446億円と前期比減少いたしました。

用語解説

業務純益(一般貸倒引当金繰入前)

業務純益とは、預金・貸出金など銀行の基本的な業務の成果を示す銀行 固有の利益指標です。これは、預金・貸出金などの収支を示す「資金利益」、 各種手数料収支を示す「役務取引等利益」、市場業務取引等の損益を示す 「特定取引利益」、債券や外国為替の売買損益を示す「その他業務利益」 の4つを合計した「業務粗利益」から、臨時経費を除く「経費」及び「一般貸 倒引当金繰入額」を控除したものです。なお、この業務純益は、損益計算書 の中には記載されません。

預金の状況

預金につきましては、給与振込口座や年金受取口座など「家計のメインバンク」としてご利用いただくことを目指して活動しました結果、個人預金残高は前期比2,605億円増加し6兆3,678億円となりました。

給与振込・年金受取の口座数は前期比3万件増加し 121万件となりました。

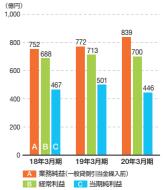
また、お客さまへの提案力を高めるため、銀行本体で、遺言 信託及び遺産整理業務等の相続関連業務を取扱い、平成 19年度には190件のお申込みをいただきました。

投資型金融商品の状況

多様化するお客さまの資金運用ニーズにお応えするため、 新興国など世界の国々に分散投資する投資信託や個人年 金保険の新商品を発売しました。

株式相場が低迷したことなどから、投資信託残高は前期比 216億円減少し5,545億円となりましたが引続き地方銀行トップ となっています。

損益の状況



預金の状況



投資型金融商品の状況



貸出金の状況

地域のお客さまの資金ニーズに積極的にお応えしました結果、中小企業向け貸出金や住宅ローンが堅調に推移し、国内貸出金は前期比2,528億円増加し6兆6,299億円、県内貸出金は前期比1,205億円増加し5兆2,223億円となりました。

なお、私募債やシンジケートローンなど、新たな金融手法に も積極的に取組み、平成19年度には私募債345件を引き受けました。

中小企業向け貸出金・消費者ローンの状況

つくばエクスプレス沿線での開発の進展などにより、当行は お客さまの住宅資金ニーズに積極的にお応えしました。

その結果、住宅ローン残高は前期比1,019億円増加し2兆1.240億円となりました。

平成19年11月には、「地域密着型金融の推進に関する基本方針」を公表し、そのなかでは地域のお客さまへの利便性提供、地域経済活性化につながる各種施策を実施することとしています。

金融再生法開示債権の状況

平成20年3月末時点の金融再生法開示債権は、前期比157億円減少し1,866億円となりました。また、不良債権比率も前期比0.3ポイント低下し2.7%となっています。

平成19年度には408先のお取引先の経営改善支援に取組み、そのうち38先のお取引先の債務者区分がランクアップしました。

用語解説

要管理債権

「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」を除く3カ月以上 延滞債権及び貸出条件緩和債権です。

危険債権

債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。

破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者 に対する債権及びこれらに準する債権です。

貸出金の状況



中小企業向け貸出金・消費者ローンの状況



金融再生法開示債権の状況

不良債権比率



>>店舗の新設

平成20年1月にJR船橋駅北口に、平日は午後8時まで、また土・日・祝日も営業する「ちばぎんコンサルティングプラザ船橋」を新設しました。

当プラザでは、お客さまのプライバシーに配慮した個室相談ブースを設置し、資産運用や年金・住宅ローンなどのご相談、ご契約を承ります。加えて、隣接する船橋北口支店内のコンサルティングブラザ専用セミナールームを活用して、金融セミナーを定期的に開催するなど、さまざまな金融ニーズにお応えしています。

また、平成19年9月には東京都江戸川区に 「船堀法人営業所」を、11月には茨城県神栖 市に「神栖支店」を、12月には埼玉県八潮市に



「八潮駅前支店」を開設しました。今後も皆さまに身近にご利用いただけますよう店舗網の充実に努めてまいります。

>>地域貢献活動

ちばぎんカップの開催

当行では、地元千葉県のJリーグチームの応援と地域のスポーツ振興の一助となることを願い、平成7年より、Jリーグのプレシーズンマッチ「ちばぎんカップ」を開催しています。平成20年2月には「2008 Jリーグプレシーズンマッチ 『第14回ちばぎんカップ』ジェフユナイテッド市原・千葉VS柏レイソル」を開催し、試合当日は千葉市及び市原市内の障がい者の方、約300名をご招待し、プロスポーツの醍醐味を堪能していただきました。



ちばぎんひまわりコンサート

「ちばぎんひまわりコンサート」は、当行の文化を振興する活動の一環として平成元年のスタート以来、平成20年4月に第37回目を迎えました。

今後もさまざまなジャンルの音楽をつうじて、地域の 皆さまに音楽とのふれあいの場をお届けしてまいります。



>>株主優待制度の導入

株主の皆さまの日頃のご支援にお応えすると ともに、当行株式への投資魅力を高めるため、 株主優待制度を導入しました。

株主優待制度は、温暖で自然豊かな千葉の 風土に育まれた数々の名産品の中から、株主さ まのお好みに応じて品物をお選びいただくもの です。毎年3月31日現在で1,000株以上保有され ている株主さまに対して、実施いたします。

※対象となる株主さまは、毎年3月31日の最終の株主名 簿及び実質株主名簿に記載または記録された1,000 株以上保有の方となります。



印旛沼クリーンウォーク

千葉県の主導する印旛沼再生のためのアダプト制度(印旛沼連携プログラム)の一環として、役職員やOBのボランティア約200名が平成20年3月に印旛沼において、水質保全活動(印旛沼クリーンウォーク)を実施しました。

九十九里浜クリーンウォーク

平成20年6月に、役職員やその家族、OB等、約360 名のボランティアにより九十九里浜の清掃を行いました。今後も、県内各地の海岸や河川などの水辺の清掃 活動を継続してまいります。

千葉市への樹木の寄贈

平成20年3月に、「みどり」をたいせつにする活動の一環として、千葉市中央区の当行本店横の国道入り口からJR千葉みなと駅までの両側の歩道にサクラ(ソメイヨシノ)の木を40本寄贈しました。(寄贈先:千葉市)





連結貸借対照表 (単位:百万円)

	(平成19年3月31日現在)	(平成20年3月31日現在)
科 目	平成19年3月末	平成20年3月末
(資産の部)		
現金預け金	242,244	426,953
コールローン及び買入手形	59,924	10,480
債券貸借取引支払保証金	19,403	22,081
買入金銭債権	63,026	65,434
特定取引資産	283,088	285,029
金銭の信託	30,497	29,511
有価証券	2,416,149	2,045,011
貸出金	6,377,598	6,624,687
外国為替	3,510	3,693
その他資産	56,760	70,819
有形固定資産	136,630	136,066
建物	21,076	22,555
土地	65,928	66,166
建設仮勘定	4	14
その他の有形固定資産	49,622	47,330
無形固定資産	9,759	9,583
ソフトウェア	5,932	6,132
その他の無形固定資産	3,826	3,451
繰延税金資産	19,516	48,319
支払承諾見返	82,168	112,049
貸倒引当金	△63,360	△53,784
資産の部合計	9,736,917	9,835,939

議渡性預金 130,584 128,003 コールマネー及び売渡手形 35,458 184,973 売現先勘定 36,960 97,401 債券貸借取引受入担保金 189,887 81,105 特定取引負債 16,604 16,617 借用金 138,251 80,646 外国為替 549 516 社債 21,000 41,000 その他負債 102,135 100,030 役員賞与引当金 60 63 退職給付引当金 19,472 18,435 役員退職慰労引当金 — 996 ボイント引当金 545 607 特別法上の引当金 215 215 実証承金負債 262 42 再評価に係る繰延税金負債 262 42 再評価に係る繰延税金負債 15,301 15,323 支払承諾 82,168 112,049 負債の部合計 9,138,095 9,255,770 (純資産の部) 資本金 145,069 145,069 資本別余金 123,399 123,404 利益剰余金 247,412 283,583 自己株式 △1,026 △1,217 株主資本合計 514,854 550,839 その他有価証券評価差額金 61,807 8,634 無疑延へツジ損益 1,900 300 土地再評価差額金 7,839 7,777 為替換算調整勘定 3 1 評価・換算差額等合計 71,551 16,713 少数株主持分 12,416 12,616 純資産の部合計 598,822 580,168		(平成19年3月31日現在)	(平成20年3月31日現在)
 預金 8,348,637 8,376,091 譲渡性預金 130,584 128,003 コールマネー及び売渡手形 35,458 184,973 売現先勘定 36,960 97,401 債券貸借取引受入担保金 189,887 81,105 特定取引負債 16,604 16,617 借用金 138,251 80,646 外国為替 549 516 社債 21,000 41,000 その他負債 102,135 100,030 役員賞与引当金 60 63 退職給付引当金 19,472 18,435 役員退職慰労引当金 — 1,649 睡眠預金払戻引当金 215 215 繰延税金負債 262 42 再評価に係る繰延税金負債 262 42 責支払承諾 82,168 112,049 負債の部合計 9,138,095 9,255,770 (純資産の部) 資本金 145,069 145,069 資本別余金 145,069 123,404 利益剩余金 247,412 283,583 自己株式 △1,026 △1,217 株主資本合計 514,854 550,839 その他有価証券評価差額金 61,807 300 未第貨算調整勘定 3 1 評価・換算差額等合計 71,551 16,713 少数株主持分 12,416 12,616 純資産の部合計 598,822 580,168 	科 目	平成19年3月末	平成20年3月末
議渡性預金 130,584 128,003 コールマネー及び売渡手形 35,458 184,973 売現先勘定 36,960 97,401 債券貸借取引受入担保金 189,887 81,105 特定取引負債 16,604 16,617 借用金 138,251 80,646 外国為替 549 516 社債 21,000 41,000 その他負債 102,135 100,030 役員賞与引当金 60 63 退職給付引当金 19,472 18,435 役員退職慰労引当金 — 1,649 睡眠預金払戻引当金 — 996 ポイント引当金 545 607 特別法上の引当金 215 215 繰延税金負債 262 42 再評価に係る繰延税金負債 15,301 15,323 衰払承諾 82,168 112,049 負債の部合計 9,138,095 9,255,770 (純資産の部) 資本金 145,069 145,069 123,404 利益剰余金 247,412 283,583 自己株式 △1,026 △1,217 株主資本合計 514,854 550,839 その他有価証券評価差額金 61,807 8,634 繰延ヘッジ損益 1,900 300 土地再評価差額金 7,839 7,777 為替換算調整勘定 3 1 評価・換算差額等合計 71,551 16,713 少数株主持分 12,416 12,616 純資産の部合計 598,822 580,168	(負債の部)		
コールマネー及び売渡手形 売現先勘定 36,960 97,401 債券貸借取引受入担保金 189,887 81,105 特定取引負債 16,604 16,617 借用金 138,251 80,646 外国為替 549 516 社債 21,000 41,000 その他負債 102,135 100,030 役員賞与引当金 60 63 退職給付引当金 19,472 18,435 役員退職慰労引当金 — 996 ボイント引当金 545 607 特別法上の引当金 215 215 繰延税金負債 262 42 再評価に係る繰延税金負債 15,301 15,323 表は一般の部合計 9,138,095 9,255,770 (純資産の部) 資本金 145,069 145,069 資本剰余金 123,399 123,404 利益剰余金 247,412 283,583 自己株式 △1,026 △1,217 株主資本合計 514,854 550,839 その他有価証券評価差額金 7,839 7,777 為替換算調整勘定 3 1 評価・換算差額等合計 71,551 16,713 少数株主持分 12,416 12,616 純資産の部合計 598,822 580,168	預金	8,348,637	8,376,091
高現先勘定 36,960 97,401 信券貸借取引受入担保金 189,887 81,105 16,604 16,617 138,251 80,646 外国為替 549 516 社債 21,000 41,000 その他負債 102,135 100,030 役員賞与引当金 60 63 退職給付引当金 19,472 18,435 役員退職慰労引当金 — 1,649 睡眠預金払戻引当金 — 996 ボイント引当金 545 607 特別法上の引当金 215 215 215 215 215 25 34 38 82,168 112,049 9,138,095 9,255,770 (純資産の部) 資本金 145,069 145,069 123,399 123,404 利益剩余金 247,412 283,583 自己株式 51,026 △1,217 株主資本合計 514,854 550,839 7,777 為替換算調整勘定 3 1 12,616 共享 258,822 580,168	譲渡性預金	130,584	128,003
情券貸借取引受入担保金 189,887 81,105 16,604 16,617 16,604 16,617 138,251 80,646 分国為替 549 516 21,000 41,000 20,030 位員賞与引当金 60 63 退職給付引当金 19,472 18,435 (役員退職慰労引当金 — 1,649 厘眠預金払戻引当金 545 607 特別法上の引当金 215 215 215 215 215 215 215 215 215 215	コールマネー及び売渡手形	35,458	184,973
特定取引負債 16,604 16,617 138,251 80,646 外国為替 549 516 社債 21,000 41,000 41,000 2その他負債 102,135 100,030 (役員賞与引当金 60 63 退職給付引当金 19,472 18,435 (役員退職慰労引当金 — 996 ボイント引当金 545 607 特別法上の引当金 215 215 215 215 215 215 215 215 215 215	売現先勘定	36,960	97,401
借用金 138,251 80,646 外国為替 549 516 社債 21,000 41,000 その他負債 102,135 100,030 役員賞与引当金 60 63 退職給付引当金 19,472 18,435 役員退職慰労引当金 — 1,649 睡眠預金払戻引当金 545 607 特別法上の引当金 215 215 繰延税金負債 262 42 再評価に係る繰延税金負債 15,301 15,323 変払承諾 82,168 112,049 負債の部合計 9,138,095 9,255,770 (純資産の部) 資本金 145,069 145,069 資本剰余金 123,399 123,404 利益剰余金 247,412 283,583 自己株式 △1,026 △1,217 株主資本合計 514,854 550,839 その他有価証券評価差額金 61,807 8,634 繰延ヘッジ損益 1,900 300 土地再評価差額金 7,839 7,777 為替換算調整勘定 3 1 評価・換算差額等合計 71,551 16,713 少数株主持分 12,416 12,616 純資産の部合計 598,822 580,168	債券貸借取引受入担保金	189,887	81,105
外国為替 549 516 社債 21,000 41,000 その他負債 102,135 100,030 役員賞与引当金 60 63 退職給付引当金 19,472 18,435 役員退職慰労引当金 — 1,649 睡眠預金払戻引当金 — 996 ポイント引当金 545 607 特別法上の引当金 215 215 繰延税金負債 262 42 再評価に係る繰延税金負債 15,301 15,323 支払承諾 82,168 112,049 負債の部合計 9,138,095 9,255,770 (純資産の部) 資本金 145,069 145,069 資本本 123,399 123,404 利益剩余金 123,399 123,404 利益剩余金 247,412 283,583 自己株式 △1,026 △1,217 株主資本合計 514,854 550,839 その他有価証券評価差額金 1,900 300 土地再評価差額金 7,839 7,777 為替換算調整勘定 3 1 評価・換算差額等合計 71,551 16,713 少数株主持分 12,416 12,616 純資産の部合計 598,822 580,168	特定取引負債	16,604	16,617
社債 21,000 41,000 その他負債 102,135 100,030 役員賞与引当金 60 63 退職給付引当金 19,472 18,435 役員退職慰労引当金 — 996 ポイント引当金 545 607 特別法上の引当金 215 215 繰延税金負債 262 42 再評価に係る繰延税金負債 15,301 15,323 支払承諾 82,168 112,049 負債の部合計 9,138,095 9,255,770 (純資産の部) 資本金 145,069 145,069 資本刺余金 123,399 123,404 利益剩余金 247,412 283,583 自己株式 △1,026 △1,217 株主資本合計 514,854 550,839 未受心 123,395 7,777 為替換算調整勘定 3 1 非価・換算差額等合計 71,551 16,713 少数株主持分 12,416 12,616 純資産の部合計 598,822 580,168	借用金	138,251	80,646
その他負債 102,135 100,030 63 20職給付引当金 19,472 18,435 (役員退職慰労引当金 — 1,649 理眠預金払戻引当金 545 607 特別法上の引当金 215 215 215 215 215 215 215 215 215 215	外国為替	549	516
役員賞与引当金 60 63 18,435 18,435 (役員護院付引当金 19,472 18,435 (役員退職慰労引当金 — 1,649 睡眠預金払戻引当金 — 996 ポイント引当金 545 607 特別法上の引当金 215 215 215 215 215 215 215 215 215 215	社債	21,000	41,000
退職給付引当金 19,472 18,435 (役員退職慰労引当金 — 996 ポイント引当金 545 607 特別法上の引当金 215 215 215 215 215 215 215 215 215 215	その他負債	102,135	100,030
(発員退職慰労引当金 ー 1,649 世 服預金払戻引当金 ー 996 ポイント引当金 545 607 特別法上の引当金 215 215 215 215 215 215 215 215 215 215	役員賞与引当金	60	63
世眠預金払戻引当金 ― 996 ポイント引当金 545 607 特別法上の引当金 215 215 繰延税金負債 262 42 再評価に係る繰延税金負債 15,301 15,323 支払承諾 82,168 112,049 負債の部合計 9,138,095 9,255,770 (純資産の部) 資本金 145,069 145,069 資本剰余金 123,399 123,404 利益剰余金 247,412 283,583 自己株式 △1,026 △1,217 株主資本合計 514,854 550,839 その他有価証券評価差額金 61,807 8,634 繰延ヘッジ損益 1,900 300 土地再評価差額金 7,839 7,777 為替換算調整勘定 3 1 評価・換算差額等合計 71,551 16,713 少数株主持分 12,416 12,616 純資産の部合計 598,822 580,168	退職給付引当金	19,472	18,435
ボイント引当金 545 607 特別法上の引当金 215 215 繰延税金負債 262 42 再評価に係る繰延税金負債 15,301 15,323 支払承諾 82,168 112,049 負債の部合計 9,138,095 9,255,770 (純資産の部) 資本金 145,069 145,069 資本剰余金 123,399 123,404 利益剰余金 247,412 283,583 自己株式 △1,026 △1,217 株主資本合計 514,854 550,839 その他有価証券評価差額金 61,807 8,634 繰延ヘッジ損益 1,900 300 土地再評価差額金 7,839 7,777 為替換算調整勘定 3 1 評価・換算差額等合計 71,551 16,713 少数株主持分 12,416 12,616 純資産の部合計 598,822 580,168	役員退職慰労引当金	_	1,649
特別法上の引当金 繰延税金負債 用評価に係る繰延税金負債 支払承諾 82,168 112,049 負債の部合計 9,138,095 9,255,770 (純資産の部) 資本金 145,069 145,069 資本銀 123,399 123,404 利益剰余金 247,412 283,583 自己株式 △1,026 △1,217 株主資本合計 514,854 550,839 その他有価証券評価差額金 61,807 8,634 繰延ヘッジ損益 1,900 300 土地再評価差額金 7,839 7,777 為替換算調整勘定 3 1 評価・換算差額等合計 71,551 16,713 少数株主持分 12,416 12,616 純資産の部合計 598,822 580,168	睡眠預金払戻引当金	_	996
繰延税金負債 262 42 再評価に係る繰延税金負債 15,301 15,323 支払承諾 82,168 112,049 負債の部合計 9,138,095 9,255,770 (純資産の部) 資本金 145,069 145,069 資本剰余金 123,399 123,404 利益剰余金 247,412 283,583 自己株式 △1,026 △1,217 株主資本合計 514,854 550,839 その他有価証券評価差額金 61,807 8,634 繰延ヘッジ損益 1,900 300 土地再評価差額金 7,839 7,777 為替換算調整勘定 3 1 評価・換算差額等合計 71,551 16,713 少数株主持分 12,416 12,616 純資産の部合計 598,822 580,168	ポイント引当金	545	607
再評価に係る繰延税金負債 支払承諾 82,168 112,049 9,138,095 9,255,770 (純資産の部) 資本金 145,069 145,069 資本剰余金 123,399 123,404 利益剰余金 247,412 283,583 自己株式 △1,026 △1,217 株主資本合計 514,854 550,839 その他有価証券評価差額金 61,807 8,634 繰延ヘッジ損益 1,900 300 土地再評価差額金 7,839 7,777 為替換算調整勘定 3 1 評価・換算差額等合計 71,551 16,713 少数株主持分 12,416 12,616 純資産の部合計 598,822 580,168	特別法上の引当金	215	215
支払承諾 負債の部合計 82,168 112,049 負債の部合計 9,138,095 9,255,770 (純資産の部) 資本金 145,069 145,069 資本剰余金 123,399 123,404 利益剰余金 247,412 283,583 自己株式 △1,026 △1,217 株主資本合計 514,854 550,839 その他有価証券評価差額金 61,807 8,634 線延ヘッジ損益 1,900 300 土地再評価差額金 7,839 7,777 為替換算調整勘定 3 1 評価・換算差額等合計 71,551 16,713 少数株主持分 12,416 12,616 純資産の部合計 598,822 580,168	繰延税金負債	262	42
負債の部合計 9,138,095 9,255,770 (純資産の部) 145,069 145,069 資本東余金 123,399 123,404 利益剰余金 247,412 283,583 自己株式 △1,026 △1,217 株主資本合計 514,854 550,839 その他有価証券評価差額金 61,807 8,634 繰延ヘッジ損益 1,900 300 土地再評価差額金 7,839 7,777 為替換算調整勘定 3 1 評価・換算差額等合計 71,551 16,713 少数株主持分 12,416 12,616 純資産の部合計 598,822 580,168	再評価に係る繰延税金負債	15,301	15,323
(純資産の部) 資本金 145,069 145,069 資本剰余金 123,399 123,404 利益剰余金 247,412 283,583 自己株式 △1,026 △1,217 株主資本合計 514,854 550,839 その他有価証券評価差額金 61,807 8,634 繰延ヘッジ損益 1,900 300 土地再評価差額金 7,839 7,777 為替換算調整勘定 3 1 評価・換算差額等合計 71,551 16,713 少数株主持分 12,416 12,616 純資産の部合計 598,822 580,168	支払承諾	82,168	112,049
資本金 145,069 145,069 資本剰余金 123,399 123,404 利益剰余金 247,412 283,583 自己株式 △1,026 △1,217 株主資本合計 514,854 550,839 その他有価証券評価差額金 61,807 8,634 繰延ヘッジ損益 1,900 300 土地再評価差額金 7,839 7,777 為替換算調整勘定 3 1 評価・換算差額等合計 71,551 16,713 少数株主持分 12,416 12,616 純資産の部合計 598,822 580,168	負債の部合計	9,138,095	9,255,770
資本剰余金 123,399 123,404 利益剰余金 247,412 283,583 自己株式 △1,026 △1,217 株主資本合計 514,854 550,839 その他有価証券評価差額金 61,807 8,634 線延ヘッジ損益 1,900 300 土地再評価差額金 7,839 7,777 為替換算調整勘定 3 1 評価・換算差額等合計 71,551 16,713 少数株主持分 12,416 12,616 純資産の部合計 598,822 580,168	(純資産の部)		
資本剰余金 123,399 123,404 利益剰余金 247,412 283,583 自己株式 △1,026 △1,217 株主資本合計 514,854 550,839 その他有価証券評価差額金 61,807 8,634 繰延ヘッジ損益 1,900 300 土地再評価差額金 7,839 7,777 為替換算調整勘定 3 1 評価・換算差額等合計 71,551 16,713 少数株主持分 12,416 12,616 純資産の部合計 598,822 580,168	資本金	145,069	145,069
自己株式 △1,026 △1,217 株主資本合計 514,854 550,839 その他有価証券評価差額金 61,807 8,634 繰延ヘッジ損益 1,900 300 土地再評価差額金 7,839 7,777 為替換算調整勘定 3 1 評価・換算差額等合計 71,551 16,713 少数株主持分 12,416 12,616 純資産の部合計 598,822 580,168	資本剰余金		
株主資本合計514,854550,839その他有価証券評価差額金61,8078,634繰延ヘッジ損益1,900300土地再評価差額金7,8397,777為替換算調整勘定31評価・換算差額等合計71,55116,713少数株主持分12,41612,616純資産の部合計598,822580,168	利益剰余金	247,412	283,583
その他有価証券評価差額金 61,807 8,634 繰延ヘッジ損益 1,900 300 土地再評価差額金 7,839 7,777 為替換算調整勘定 3 1 評価・換算差額等合計 71,551 16,713 少数株主持分 12,416 12,616 純資産の部合計 598,822 580,168	自己株式	△1,026	△1,217
その他有価証券評価差額金 61,807 8,634 繰延ヘッジ損益 1,900 300 土地再評価差額金 7,839 7,777 為替換算調整勘定 3 1 評価・換算差額等合計 71,551 16,713 少数株主持分 12,416 12,616 純資産の部合計 598,822 580,168	株主資本合計	514,854	550,839
土地再評価差額金 7,839 7,777 為替換算調整勘定 3 1 評価・換算差額等合計 71,551 16,713 少数株主持分 12,416 12,616 純資産の部合計 598,822 580,168	その他有価証券評価差額金	61,807	
為替換算調整勘定31評価・換算差額等合計71,55116,713少数株主持分12,41612,616純資産の部合計598,822580,168	繰延ヘッジ損益	1,900	300
評価・換算差額等合計71,55116,713少数株主持分12,41612,616純資産の部合計598,822580,168	土地再評価差額金	7,839	7,777
少数株主持分 12,416 12,616 純資産の部合計 598,822 580,168	為替換算調整勘定	3	1
純資産の部合計 598,822 580,168	評価·換算差額等合計	71,551	16,713
	少数株主持分	12,416	12,616
負債及び純資産の部合計 9,736,917 9,835,939	純資産の部合計	598,822	580,168
	負債及び純資産の部合計	9,736,917	9,835,939

連結損益計算書(単位:百万円)

(平成18年4月 1日から) (平成19年3月31日まで) (平成19年4月 1日から) 平成20年3月31日まで)

	√平成19年3月31日まで/	【平成20年3月31日まで/
科 目	平成19年3月期	平成20年3月期
経常収益	262,707	268,883
資金運用収益	174,419	186,634
貸出金利息	125,270	144,367
有価証券利息配当金	47,005	38,163
コールローン利息及び買入手形利息	533	570
債券貸借取引受入利息	53	169
預け金利息	531	1,900
その他の受入利息	1,024	1,462
信託報酬	0	8
役務取引等収益	45,612	43,789
特定取引収益	2,878	3,959
その他業務収益	6,225	6,239
その他経常収益	33,571	28,252
経常費用	180,751	189,698
資金調達費用	39,799	45,475
預金利息	20,640	30,216
譲渡性預金利息	225	746
コールマネー利息及び売渡手形利息	1,450	2,504
売現先利息	236	493
債券貸借取引支払利息	8,800	4,247
借用金利息	1,430	1,783
社債利息	355	380
その他の支払利息	6,659	5,102
役務取引等費用	12,958	14,226
特定取引費用	_	66
その他業務費用	7,323	4,412
営業経費	85,142	86,247
その他経常費用	35,528	39,270
経常利益	81,955	79,184
特別利益	7,603	5,369
固定資産処分益	42	
貸倒引当金戻入益	3,255	268
償却債権取立益 ************************************	4,306	5,100
特別損失	635	3,093
固定資産処分損	508	830
減損損失	107	13
その他の特別損失	18	2,249
税金等調整前当期純利益	88,923	81,460
法人税、住民税及び事業税法人税等調整額	32,444	31,105
少数株主利益	2,089 1,851	3,728 645
当期純利益	52,538	45,980
二 别形10位	5∠,538	45,980

【平成20年3月期注記】

- 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
- 2. 事業用の土地の再評価は、土地の再評価に関する法律施行令 第2条第4号に定める方法により算出。土地の再評価に関する法 律第10条に規定する差額 29,105百万円
- 3. 貸出金のうち、破綻先債権額は3,325百万円、延滞債権額は 92,430百万円、3カ月以上延滞債権額は3,170百万円、貸出条 件緩和債権額は88,735百万円、並びにその合計額は187,662 百万円
- 4. 銀行法施行規則第17条の5第1項第3号口に規定する連結自己 資本比率(国際統一基準) 12.20%
- 5. 有形固定資産の減価償却累計額 89,936百万円
- 6. 1株当たり純資産額 634円94銭
- 7. 担保に供している資産として貸出金、有価証券、特定取引資産 合計額 883,469百万円
- 8. 1株当たり当期純利益 51円43銭

貸借対照表 (単位:百万円)

		(平成19年3月31日現在)	(平成20年3月31日現在)
	科目	平成19年3月末	平成20年3月末
()		13210-07371	1 100-07 171
	産の部)	044 040	405.000
	預け金	241,343	425,889
現		100,130	100,393
	け金	141,213	325,495
	ルローン	59,924	7,980
	貸借取引支払保証金	19,403	22,081
	金銭債権	52,988	55,577
	取引資産	282,608	284,647
	品有価証券	39,853	16,843
	品有価証券派生商品	19	0
	定取引有価証券	1,068	_
	定取引有価証券派生商品	0 5.000	7 000
	定金融派生商品	5,929	7,868
	の他の特定取引資産	235,737	259,935
	の信託	26,092	26,058
有価		2,415,004	2,044,463
国		713,937 215,174	457,726 221,590
社	方債	616,946	608,915
株		270,038	192,577
	の他の証券	598,906	563,654
貸出		6,407,516	6,656,245
	≖ 引手形	41,076	36,611
	形貸付	280,305	239,822
	書貸付	5,462,491	5,700,980
	座貸越	623,642	678,829
外国		3,510	3,693
	国他店預け	1,933	2,009
	入外国為替	1,154	1,063
	立外国為替	423	621
	他資産	49,087	62,679
	決済為替貸	1,078	1,053
	払費用	140	130
未	収収益	14,601	14,378
先	物取引差入証拠金	283	181
先	物取引差金勘定	_	37
金	融派生商品	8,044	27,192
そ	の他の資産	24,938	19,705
有形	固定資産	89,272	90,270
建		19,287	20,892
土	地	62,895	63,089
	設仮勘定	4	13
	の他の有形固定資産	7,085	6,275
	固定資産	7,604	7,466
	フトウェア	5,782	5,936
	の他の無形固定資産	1,821	1,530
	税金資産	14,348	42,576
	承諾見返	77,663	80,539
貸倒	引当金	△54,609	△43,625
資産	の部合計	9,691,757	9,766,545

	(平成19年3月31日現在)	(平成20年3月31日現在)
科目	平成19年3月末	平成20年3月末
	一成15年5万术	1成20年5月末
(負債の部)	0.074.570	0.404.000
預金	8,371,579	8,401,098
当座預金	204,899	176,252
普通預金	4,632,306	4,491,567
貯蓄預金	289,319 10,312	272,135 7,011
通知預金 定期預金	3,062,845	3,289,611
その他の預金	171,895	164,519
譲渡性預金	130,584	128,003
コールマネー	35,458	184,973
売現先勘定	36,960	97,401
債券貸借取引受入担保金	189,887	81,105
特定取引負債	16,604	16,617
売付商品債券	10,866	10,328
商品有価証券派生商品	4	27
特定取引売付債券	1,487	_
特定取引有価証券派生商品	2	_
特定金融派生商品	4,242	6,262
借用金	137,503	80,901
借入金	137,503	80,901
外国為替	549	516
売渡外国為替	538	462
未払外国為替	10	53
社債	20,000	40,000
その他負債 未決済為替借	71,484 239	70,191 904
未払法人税等	20,878	13,654
未払費用	11,222	14,369
前受収益	3,254	3,773
先物取引差金勘定	24	-
金融派生商品	8,869	16,752
その他の負債	26,995	20,737
役員賞与引当金	40	40
退職給付引当金	19,019	18,034
役員退職慰労引当金	_	1,360
睡眠預金払戻引当金	_	996
ポイント引当金	253	330
再評価に係る繰延税金負債支払承諾	15,301 77,663	15,323 80,539
負債の部合計	9,122,889	9,217,433
RIK VIDEN	0,122,000	0,211,100
(純資産の部)		
資本金	145,069	145,069
資本剰余金	122,146	122,151
資本準備金	122,134	122,134
その他資本剰余金	12	16
利益剰余金	231,948	266,817
利益準備金	50,930	50,930
その他利益剰余金	181,018	215,887
別途積立金	129,971	169,971
繰越利益剰余金	51,047	45,916
自己株式	△1,026	△1,217
株主資本合計	498,137	532,820
その他有価証券評価差額金	60,989 1,900	8,214 300
繰延ヘッジ損益 土地再評価差額金	7,839	7,777
評価·換算差額等合計	70,730	16,291
純資産の部合計	568,868	549,111
負債及び純資産の部合計	9,691,757	9,766,545
	, ,	, ,

損益計算書(単位:百万円)

亚式10年2日期 亚式00年2日期

(平成18年4月 1日から) (平成19年3月31日まで) (平成19年3月31日まで)

## 228,041	科 目	平成19年3月期	平成20年3月期
資金運用収益 172,130 184,905 123,221 142,935 47,028 38,150 34 169 16	経営収益	228.041	237.606
育価証券利息配当金			
有価証券利息配当金 34,028 570 570 570 642 570 642 570 642 570 642 642 570 642 642 642 642 642 642 642 642 642 642		123,221	
コールーーン利息 542 570 6排資	有価証券利息配当金		
(元)			570
での他の受入利息	債券貸借取引受入利息		
信託報酬 0 8 34,607 で受入為替手数料 7,996 7,957 その他の役務収益 27,870 26,650 35,867 7,957 その他の役務収益 27,870 26,650 36,234 3499 高商品価証券収益 41	預け金利息	532	
登別の			
特定取引用価証券収益	信託報酬		
特定取引用価証券収益	役務取引等収益		34,607
特定取引収益 396 126 128 396 126 128 396 126 128 396 126 128 128 128 128 128 128 128 128 128 128	受人為替手数料	7,996	7,957
商品有価証券収益 41		27,870	26,650
特定取引有価証券収益 1,038 1,394			
特定金融派生商品収益 その他の特定取引収益 その他業務収益			120
その他の特定取引収益 6,220 6,234			1 30/
その他業務収益 外国為替売買益 国病情長売買益 国病情長売買益 国病情疾売却益 司,254 会の他の業務収益 村、村、村、村、村、村、村、村、村、村、村、村、村、村、村、村、村、村			1 917
国債等債券売却益			6.234
国債等債券売却益		3,339	3,703
金融派生商品収益 その他の業務収益 おは等売却益 会践の信託連用益 その他の経常収益 株式等売却益 会践の信託連用益 その他の経常収益 はの信託連用益 その他の経常収益 は、4,675 対金調達費用 対金調達費用 対金調達費用 対金調達費用 対金調達費用 対金調達費用 表現を持備取引息 表現を対象 売渡手形利息 信用金利息 元表・野利息 には用金利息 大名の性の変素が のでのも変素が のでのも変素が をの他のを発力 をの他の後の表情 をの他の後の表情 をの他の後の表情 をの他のを表情 になる を表現である のでは、また。 のでは		1,254	2,373
マの他経常収益 11,480 8,411 株式等売却益 5,618 2,649 金銭の信託運用益 1,186 787 その他の経常収益 4,675 167,550 資金調達費用 20,665 30,277 譲渡性預金利息 225 746 コーヤマネー利息 236 493 6券賃借取引支払利息 8,800 4,247 売携・形利息 11 — 信用金利息 1,543 1,823 236 493 6券買情 1,543 1,823 236 236 236 236 236 236 236 236 236 2	金融派生商品収益		_
株式等売却益		. 1	
金銭の信託連用益			
経常費用			
経常費用		1,186	
資金調達費用			
預金利息 20,665 30,277 譲渡性預金利息 225 746 コールマネー利息 1,439 2,494 売現先利息 8,800 4,247 売渡片利息 1,543 1,823 社債利息 1,543 1,823 社債利息 236 493 億券貸借取引支払利息 5,800 4,247 売渡庁利息 1,543 1,823 社債利息 236 336 金利スワップ支払利息 6,303 4,877 その他の支払利息 282 166 後務取引等費用 14,400 16,164 支払為替手数料 1,598 1,598 1,598 その他の役務費用 12,802 14,570 特定取引有価証券費用 — 66 特定取引有価証券費用 — 66 その他業務費用 7,323 4,412 国債等債券償却 — 1,662 金融派生育機力 14,069 14,288 株式等売却損 79,187 80,503 を強化金債却 14,069 14,288 株式等売却損 485 64 株式等売却損 574 339 その他の経常費用 765 71,316 特別担金債力 170 4,465 特別利益 77,590 5,018 貸削引強を戻入益 75,590 5,018 貸削引強を戻入益 75,590 5,018 貸削引性を戻分益 11,859 10,068 おおり間が開失 759 5,016 精別損失 593 2,852 減損損失 792 5,059 大砂引損失 485 792 減損損失 77,272 表,517 2,272 表,517 2,272 表,517 2,272 表,517 2,272			
議渡性預金利息 225 7466 コールマネー利息 1,439 2,494 売規手利息 236 493 債券貸借取引支払利息 8,800 4,247 売渡手形利息 11			30 277
コールマネー利息			746
売現先利息			
(債券貸借取引支払利息 売渡手形利息 11 1823 社債利息 236 336 金利スワップ支払利息 6,303 4,877 その他の支払利息 282 166 役務取引等費用 14,400 16,164 支払為替手数料 1,598 1,594 その他の役務費用 12,802 14,570 特定取引有価証券費用 — 66 特定取引有価証券費用 7,323 1,647 国債等債券売却損 7,323 1,647 国債等債券償却 — 1,103 営業経費 79,187 80,503 その他経常費用 16,066 20,939 貸出金償却 14,069 14,288 株式等資却 170 4,465 金銭の信託運用損 574 339 その他の経常費用 7,326 11,700 金銭の信託運用損 574 339 を残め他経常費用 7,500 5,018 情別利益 71,316 70,055 特別規失 593 2,852 同定資産処分損 4,250 5,050 特別損失 593 2,852 同定資産処分損 485 792 高定資産処分損 4,250 5,050 特別損失 593 2,852 同定資産処分損 485 792 高度資産処分損 485 792 減損損失 7,590 5,018 付別債権取立益 4,250 5,050 特別損失 593 2,852 同定資産処分損 485 792 減損損失 7,7590 5,018 付別損失 593 2,852 不7,7272 法入税、住民税及び事業税 2,272 4,081			
借用金利息 1,543 336 336 金利スワップ支払利息 6,303 4,877 その他の支払利息 282 166 282 166 282 158 1,594 252 159 166 282 159 166 282 159 166 282 282 166 282 282 166 282 282 166 282 282 166 282 282 166 282 282 282 282 282 282 282 282 282 2		8,800	4,247
社債利息	売渡手形利息		_
金利スワップ支払利息 その他の支払利息 その他の支払利息 を対為替手数料 その他の技術費用 おしたの性の受験費用 をの他の後務費用 特定取引有価証券費用 その他等負券費用 その他等負券費用 その他等負券では対している。 特定取引有価証券費用 その他等負券では対している。 を耐います。 を耐います。 を対している。 を対しているのは、を対している。 を対しているのは、を対している。 を対しているのは、を対し、を対しているのは、を対しないるのは、を対し、を対しないるのは、を対しないるのは、を対しないるのは、を対しないるのは、を対しないなが、を対しないないは、を対しないないないない		1,543	
その他の支払利息			
支払為替手数料 その他の役務費用 1,598 12,802 14,570 66 66 66 66 66 66 66 66 66 66 66 66 67 67			
その他の役務費用			1 50/
特定取引費用			
特定取引有価証券費用	特定取引費用	- 12,002	
その他業務費用 7,323 4,412 国債等債券売却損 7,323 1,647 国債等債券売却損 7,323 1,662 金融派生商品費用 — 1,103 営業経費 79,187 80,503 その他経常費用 16,066 20,939 貸出金償却 14,069 14,288 株式等売却損 485 64 株式等売却損 574 339 その他の経常費用 765 1,780 金銭の信託運用損 574 339 その他の経常費用 765 1,780 経常利益 71,316 70,055 特別利益 11,859 10,068 固定資産処分益 19 50,055 特別損失 593 2,852 同定資産処分損 4,250 5,050 特別損失 593 2,852 減損損失 107 2,059 税引前当期維利益 4250 5,050 特別損失 107 2,059 減損損失 107 2,059 税引前当期維利益 485 792 法人税、住民税及び事業税 2,272 28,511 法人税等調整額 2,272	特定取引有価証券費用	_	
国債等債券償却 ― 1,662 1,103 2 1,103 2 2,272 4,081	その他業務費用	7,323	4,412
金融派生商品費用 ― 1,103 80,503 80,503 その他経常費用 16,066 20,939 貸出金債却 14,069 14,288 株式等売却損 485 64 485 64 485 654 339 765 1,780 661 765 1,780 6765 11,859 10,068 11,85			1,647
	国債等債券償却	_	
その他経常費用 16,066 20,939 14,288 14,069 14,288 株式等売却損 485 64 株式等債却 170 4,465 339 65 17,780 70,055 17,80 11,859 固定資産処分益 71,316 70,055 11,859 固定資産処分益 4,250 5,050 18 億却債権取立益 4,250 5,050 18 19			1,103
貸出金債却			
株式等売却損 485 64 株式等売却損 485 64 株式等売却損 170 4,465 339 765 1,780 765 1,780 71,316 70,055 特別利益 11,859 10,068 同定資産処分益 19 一 6 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19			
株式等償却			
金銭の信託運用損 765 1,780 1,780 70,055 付別利益 11,859 10,068 11,859 10,068 11,859 10,068 11,859 10,068 19 年 19 年 19 年 19 日 19 日 19 日 19 日 19 日			
765			
経常利益 71,316 70,055 特別利益 11,859 10,068 固定資産処分益 19 — 貸倒引当金戻入益 7,590 5,018 慣却債権取立益 4,250 5,050 特別損失 593 2,852 固定資産処分損 485 792 減損損失 107 — 2,059 税引前当期純利益 82,582 77,272 法人税,住民税及び事業税 30,177 28,511 法人税等調整額 2,272 4,081			
特別利益 11,859 固定資産処分益 19 賃倒引当金戻入益 7,590 5,018 慣却債権取立益 4,250 5,050 特別損失 593 2,852 固定資産処分損 485 792 減損損失 107 — その他の特別損失 — 2,059 税引前当期純利益 82,582 77,272 法人税、住民税及び事業税 30,177 28,511 法人税等調整額 2,272 4,081			
貸倒引当金戻入益		11,859	
情却債権取立益 特別損失		19	_
情却債権取立益 特別損失		7,590	
固定資産処分損		4,250	
減損損失 107 - その他の特別損失 2,059 税引前当期純利益 82,582 77,272 法人税、住民税及び事業税 30,177 28,511 法人税等調整額 2,272 4,081			
その他の特別損失 税引前当期維利益 法人税、住民税及び事業税 法人税等調整額 2,272 4,081			792
税引前当期純利益82,58277,272法人税、住民税及び事業税30,17728,511法人税等調整額2,2724,081		107	2.050
法人税、住民税及び事業税 法人税等調整額30,177 2,27228,511 4,081	だけ	82 582	
法人税等調整額 2,272 4,081			
	法人税等調整額		
	当期純利益		

【平成20年3月期注記】

- 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
- 2. 事業用の土地の再評価は、土地の再評価に関する法律施行令 第2条第4号に定める方法により算出。土地の再評価に関する法 律第10条に規定する差額 29,105百万円
- 3. 貸出金のうち、破綻先債権額は3,562百万円、延滞債権額は 90,459百万円、3カ月以上延滞債権額は3,170百万円、貸出条 件緩和債権額は88,649百万円、並びにその合計額は185,841 百万円
- 4. 銀行法施行規則第19条の2第1項第3号口(10)に規定する単体 自己資本比率(国際統一基準) 11.72%
- 5. 有形固定資産の減価償却累計額 85,786百万円
- 6. 1株当たり純資産額 614円31銭
- 7. 担保に供している資産として貸出金、有価証券、特定取引資産 合計額 882,520百万円
- 8. 1株当たり当期純利益 49円98銭

株式の所有者別状況

平成20年3月31日現在

				301H30H
		株主数 (人)	所有株式数 (単元)	割合 (%)
政府及び地分	公体	2	9	0.00
金融機関		126	403,454	45.34
証券会社		53	13,057	1.47
その他の法人	(1,457	130,857	14.70
外国法人等	個人以外	427	231,519	26.02
外国広人寺	個人	1	1	0.00
個人その他		23,674	110,986	12.47
計		25,740	889,883	100.00

- (注)1.1単元の株式数は1,000株です。なお、上記のほか、単元未満株式は5,638,087株となっております。
 - 2. 自己株式1.657,833株は「個人その他」に1.657単元、単元未満株式に833株含まれております。なお、自己株式1.657,833株は株主名簿上の株式数であり、期末日現在の実質的な所有株式数は1.656,833株です。
 - 3.「その他の法人」の欄には、株式会社証券保管振替機構名義の株式が33単元含まれております。

事業年度

毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会

毎年6月

基準日

定時株主総会の議決権: 毎年 3月31日 期 末 配 当: 毎年 3月31日 中 間 配 当: 毎年 9月30日

公告方法

電子公告

(当行ホームページ http://www.chibabank.co.jp/) ただし、電子公告による公告をすることができない場合は、 日本経済新聞に掲載いたします。

大株主上位10社

平成20年3月31日現在

	平成20	年3月31日現在
	所有株式数 (千株)	発行済株式総数 に対する所有株式 数の割合(%)
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	51,146	5.71
日本マスタートラスト信託銀 行株式会社(信託口)	48,474	5.41
株式会社三菱東京UFJ銀行	44,158	4.93
日本興亜損害保険株式会社	29,905	3.33
日本生命保険相互会社	29,177	3.25
第一生命保険相互会社	25,678	2.86
住友生命保険相互会社	16,342	1.82
住友信託銀行株式会社(信託B口)	15,770	1.76
明治安田生命保険相互会社	15,579	1.73
ステート ストリート バンク アンドトラスト カンパニー 505103	14,935	1.66

- (注)1. 所有株式数は千株未満を切り捨てております。
 - 2. 発行済株式総数に対する所有株式数の割合は小数点第3位 以下を切り捨てております。

株式取扱手数料(消費税込)

·株式名義書換 無料

新券交付 株券1枚につき210円

・株券喪失登録の請求 株券喪失登録請求料:請求1件につき8,400円

・単元未満株式の買取り及び買増し 買取価格または買増価格に対して所定の方法 で算出

株式事務取扱場所·取次所

・株主名簿管理人・事務取扱場所(お問い合わせ先)

〒103-8202

東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社 本店

住所変更等用紙のご請求 **10**0120-707-842 その他のご照会 **10**0120-707-843

· 同取次所 日本証券代行株式会社各支店



コンサルティングプラザ、ローンプラザ

コンサルティングプラザ	3か所(千葉·柏·船橋)
ローンプラザ	4か所(千葉中央·幕張·柏·船橋)

店舗数

県内	154店舗(うち、特別出張所5店舗、 出張所12店舗、仮想店舗2店舗)
県外	16店舗(東京都12店舗、大阪府1店舗、 埼玉県2店舗、茨城県1店舗)
海外	3店舗(ニューヨーク、香港、ロンドン)
海外駐在員事務所	1か所 (上海)

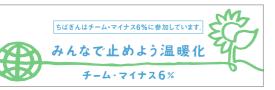


店舗・ATM情報の詳細は左記QR コードからアクセスして下さい。

両替出張所	3か所
自行店舗外現金自動設備	257か所(うち、県内255か所)
コンビニATM「E-net」	8,326か所(うち、県内539か所)
コンビニATM 「ローソンATM」	5,631か所(うち、県内279か所)
セブン銀行との提携による 共同ATM	12,388か所(うち、県内775か所)

株式会社干菜銀行

〒260-8720 千葉市中央区千葉港1-2 TEL.043-245-1111(代表) http://www.chibabank.co.jp/ 平成20年6月発行



この印刷物は、NPO法人カラー ユニバーサルデザイン機構により色覚の個人差を問わず。多くの 方に見やすく配慮されたデザイン (カラーユニバーサルデザイン)と して認定されました。





